

新規事業 山内っ子夏休み教室

今年度、山内自治振興会の新規事業として、地域子どもたちを対象にした、「山内っ子夏休み教室」を開催いたします。この事業は夏休みに山内の子どもたちが一同に集まって交流することで、山内の良さを発見したり、自主的に何事にも取り組む習慣を身につけたりすることを目的としています。小学生の皆さんの多くの参加を待っています。

日時

平成29年8月2日(水)・8日(火)
9:00～11:00

場所

2日 山内公民館、山内小学校体育館
8日 山内公民館、六友館、田村川



鈴鹿馬子唄全国大会

がんばりました山内っ子



少年・少女の部
山内の入賞者

- 5位 出口さくらさん
- 7位 山下 幸奈さん
- 8位 馬場 惟吹さん



山内自治振興会
今後の主な
事業開催予定

特産品開発事業
どうかん団子販売
8月5日(土)

山内学区敬老会
10月8日(日)

やまびこ文化祭
11月19日(日)

山内名人発掘事業
笹路名所発見ウォーク
11月26日(日)

シリーズ 人権の窓

外国人の人権「ガイジン」って呼ばないで

日本で暮らす外国人との間で、言葉や宗教、習慣などの違いから、さまざまな人権問題が起きています。外国人だからアパートの入居を断られたり、外国人が犯罪を犯すと、その国の人すべてが悪いような噂がたつことがあります。言葉が通じないから、習慣が違うからと言って、一律に外国人を日本人と異なる扱いをしようとするのは、外国人一人ひとりの人権を侵害

することになります。そこで宗教上の理由から食べられないものがあったり、お酒が飲めなかったり、その国の衣装で学校や職場に通う人たちもいることをしっかりと認識し、それぞれの立場を認めあうことが大切です。「どうせわかってもらえない」とあきらめてしまうのではなく、相手とコミュニケーションをとることによって、相手を知ることになり、

逆に自分のことも理解してもらえるようになります。大切なのはコミュニケーションです。少子・高齢化が進む昨今、今後ますます人口が減り、労働力不足が予想される中、それぞれの国の異なった言語や習慣、文化を認め合う時代がきているのではないのでしょうか。

幸せに気づく

幸せは『なる』ものではなく、『気づく』ものです。幸せは手にいれるものではないんです。幸せを感じることでできる、【心】を手に入れることなんです。『自分はずっと幸せだったんだ』と気づいたときから、人生の流れは変わります。夢にすら見なかった楽しいことが続々とあなたの人生に訪れるようになりますよ。



快晴やまうち Vol.18

2017(平成29)年8月1日

発行：山内自治振興会
編集：山内夢づくり部会会報班
事務局：滋賀県甲賀市土山町黒川1970
TEL&FAX:0748(70)2322
Email:yamauchi11@ac-koka.jp

山内自治振興会



情緒豊かな四季彩の郷やまうち情報紙

快晴やまうち

Vol.18

2017.8.1

発行
山内自治振興会

山内自治振興会報 平成29年度前期

山内ふるさと絵屏風 3地区完成へ

「私たちが生きてきたふるさと山内を残したい」こんな思いを持つ昭和10年代生まれの方たちの声が出たのが平成20年頃でした。

当時のゆうゆうクラブ会員による拡大地図への記憶プロット、山内の小学生によるエコクラブでの聞き取りに始まり、平成24年には自治振興会名人発掘事業による名人掘り起こし、山内回想遺産グループや、他所からの大学生による聞き取り。

常に山内に住む高齢者や先人たちへの畏敬を忘れまいと“見えない記憶と技を形にする”コンセプトを大切に、8年の歳月を経て、おおむね昭和20年代までの暮らしを絵図にした「山内ふるさと絵屏風」がようやくできあがりました。

山内は、名のごとく山々に囲まれて暮らす中で山仕事・農耕が生業でした。

機械がない時代、“かたみわけ”と言われる農作業の助け合い、萱講・

貰い風呂・牛の貸し合い等、強い絆で結ばれた“結の暮らし”がありました。また一方、旧東海道が通っていた山中・猪鼻では、戦後の進駐軍のジープ、亀山から歩く牛の行列、ボンネットバス、宿場町の名残がある傘屋や桶屋が並んでいる様子が地域の方々の記憶をもとに描かれています。

製作には集中して半年間、地域の老人の方をはじめ、他所からの大学生・高校生等も山内に足を運んでくれ、山内を知ってもらう良い機会にもなりました。

山内で生まれ暮らし、地域のみんで喜び学び、地域で一生を終える生きざま、そして自然の恵みに感謝しながら共生していた時代は、若い世代や子どもたちへも伝えて行きたい宝物です。

平成28年に完成した黒川・山中・猪鼻の絵屏風と明治に描かれた古地図が甲賀市土山歴史民俗資料館で

10月1日まで企画展として展示されています。また、滋賀県下では30地域を超える取組となっている「ふるさと絵屏風」の提唱者であります上田洋平先生の講演会が9月2日に予定されています。(山内エコクラブ)



企画展チラシ(7月22日～10月1日)

あっという間の2年間

山内に協力隊として着任してから2年が経ちました。振り返ればあっという間でしたが、2年分の色々がありました。昨年は子どもも生まれ仕事に私生活に慌ただしい毎日です。そんな中でもご近所さんに良くして頂



地域おこし協力隊 合田大智

き、私の企画提案活動である狩猟、養蜂、もの作りも段々充実してきました。

山内に来てから初挑戦だった鹿の捕獲頭数も10頭を超し、自己流ですが解体も行ってきました。まだ本的一步ですが新米猟師として山内で踏み出せたと言えます。

養蜂においても、地域の方のご協力のお陰で花の種をまき、その蜂蜜を採ることが出来ました。たくさん採れたとは決して言えませんが、花の種をまいての採蜜は山内に来てからの初経験となりました。

もの作りでは鹿の角と真ちゅうを

使ったカラトリ作りを行っています。山内という地域で狩猟を行いながらもの作りもアピールしていきたいと思っています。

また、今年の4月には黒川の太鼓踊りに上ノ平の一員として参加しました。高齢化、若者離れにより祭りの参加者が少なくなったとの理由からです。区の垣根にこだわらず、山内がこれからも一つに一致団結して行きかけになればとの思いで参加しました。少しは地域の一員となれたような気がします。

現在地域おこし協力隊として最終年となる3年目を迎え、狩猟・養蜂・もの作りで自立していけるように生業作りに向けて日々努力しています。

平成29年度事業及び班別メンバー紹介 〈学区民皆さまのご理解とご協力、積極的な参加をお願いします〉 ※団体は代表者 ※太字は班長

事業交付金委員会

各区々長、自治振興会理事により構成されています。防犯灯、ゴミステーション、消防機材、区活動交付金について協議し、30年2月の区長会で実績報告。3月上旬の交付となります。30年2月の区長会で来年度の概算予算申請をしていただきます。

- 筒井 勇雄 (山女原)
- 北岡 規 (黒 滝)
- 藤岡 謙吾 (上ノ平)
- 西岡 浩次 (中之組)
- 宇田 照夫 (川 西)
- 黒田 修平 (猪 鼻)
- 中島 正人 (市 場)
- 土山 道雄 (笹 路)
- 新井 徳則 (山 中)

地域福祉部会

- 副部長 澤田三津子
- 部長 竜王 真紀

山内学区民球技大会



(区長会共催)

▲6月4日、晴天の下、宮の下広場で開催

谷川 重喜 (山内グラウンドゴルフ協会)

今年度の結果は以下の通りです。

- 総合 優勝 中之組区
総合 準優勝 山女原区
- 40歳未満 優勝 笹路区
// 準優勝 中之組区
- 65歳未満 優勝 上ノ平区
// 準優勝 中之組区
- 65歳以上 優勝 川西区
// 準優勝 山女原区

やまびこ文化祭

澤田三津子・野尻 政代
筒井ちか子・井上 圭子
小倉 尚美・区選出運営委員



やまびこドーム 管理業務委託事業

北岡 一郎 (ゲートボール協会)
やまびこドームの委託管理を行なっております。



筒井ちか子・安村 幸子・井上 圭子・小倉 尚美
野尻 政代・馬場 清子・中森千代美・林口 香織
澤田三津子
前田 俊満 (民生委員児童委員)
中森とし子 (日赤奉仕団)
谷川 治子 (更生保護女性会)
八夫 絹子 (健康推進員)
竹内ふさ系 (福祉推進員)

山内の名人発掘事業

吉田権榮門 (山内小同窓会)
谷川 重喜 (山内グラウンドゴルフ協会)
岡田 弘次 (山内集落排水組合)
安村 嘉隆 (山内の子供を育てる会)



▲今年度の名所ウォークは笹路地区の予定 (写真は昨年度の山中)

人権尊重 中島 正人 (山内人推協)

会報誌などを通じて人権啓発活動を行います。



文化祭での啓発活動

高齢者見守り支援事業



竜王 真紀 (エコクラブ)
前田 俊満 (民生委員児童委員)
竹内ふさ系 (福祉推進員)

健康推進活動事業

八夫 絹子 (健康推進員)



▲毎週火曜日のいきいき百歳体操



元気で魅力ある ふるさとづくりを目指して 新メンバーでスタート

山内夢づくり部会

ふるさと資源活性化事業



落合 弘則
黒川 善雄
林 広美 (山内農作業受託組合)
土山 澄雄 (山内南ふれあいの里)
北岡 広輝
(アロニアフロンティアグループ)
馬場 康次・田村 基・林口 富雄
平子 茂樹・中島 正人・井上 直喜
筒井 民朗・吉田権榮門・澤田 武文
▲アロニアの試験栽培地

特産品開発事業

中森千代美・林口 香織
安村 幸子
(特産品開発ボランティアグループ)
平子三三枝・松岡 京子
中本 芳美・馬場 知代
丸田香寿美・林 悦子



山内っ子子ども教室事業

黒川 昌明
馬場吉太郎 (山内農業改良組合)
(ボランティア)
西村 忠三



みんなで山内っ子を育てましょう!



ホームページ

馬場 清子
黒川 卓 (山内体育振興委員)
(ホームページボランティアグループ)
岸上 真二・仲野 崇宏
ホームページを通じて山内の情報を発信しています。

四季彩の郷若者育成事業

前川 輝 (和太鼓六友会)
子どもたちや若者が山内の歴史や伝統文化を伝承していかうと取り組んでいる団体等の育成を応援します。



会報誌・広報

松岡 寅雄
林 初広 (山内スポ少)
山下 英隆 (消防第2分団)
谷口 克己
年3回会報誌の発行を通じて活動報告を行います。



▲6月28日、第1回編集会議

安心環境部会

地域消防器具安全点検事業

消防団と共に各区設置の消防器具の点検と訓練を行います。



山下 英隆 (消防第二分団)
北岡 広輝・片岡 久伸・谷口 克己・鈴木 和弘
落合 弘則・儀賀 寿春・小林 政春・黒川 昌明
土山 定信

鳥獣害対策事業



馬場 重夫 (山内ゆうゆうクラブ)
小林 政春
(鳥獣害対策ボランティアグループ)
安村 晴治・杉本 敏文・筒井 和夫
服部 長夫・清水喜代司・土山 猛
馬場 満・平子 幸男・中島 正人
田村 基・合田 大智
(鹿料理研究会ボランティアグループ)
谷口 孝子・鈴木 悦子・林口 圭子
松岡 京子・馬場 満

空き家対策事業

儀賀 寿春・土山 定信・岡田 泰裕 (山内子供会)

現在山内では17件の空き家があります。今後家主さんと協議し、まずは「空き家バンク」への登録を促します。



市からの空き家対策説明会

美しい里山再生事業

片岡 久伸・丸田 順登 (山内財産区)
太田 新吾・鈴木 和弘



▲7月23日、寒所地先の草刈り

- 副部長 黒川 昌明
- 部長 落合 弘則